

にいかっぷピーマン楽団特集

令和4年に創設した町民吹奏楽団取材しました。



にいかっぷピーマン楽団の魅力を 楽団の皆さんに聞いてみました。

楽団の魅力は、自由でメンバーと楽しく演奏ができることです。私はまだ入団して4か月ほどですが、これからも頑張ります。(千葉優里菜)



冠中吹奏楽部に所属していたので、懐かしの中学校で吹けることや地元の先輩後輩と演奏できることがとても楽しいです。(早川大生)



幅広い年齢層で和気あいあいと楽しく活動しているのが魅力的です。高校生も大人と混ざって一緒に演奏をしています!(鎌田くるみ)



私は町外者ですが、年齢もblankも問わず受け入れていただいています。練習も演奏会も自分のペースで楽しむことができます。(地白ゆかり)



● 本日は、にいかっぷピーマン楽団について、団長の上井大知さんにお聞きしたいと思います。

● 早速ですが、新冠町には様々な音楽団体がありますが、にいかっぷピーマン楽団が、新冠町文化協会創設後の町民吹奏楽団であることはご存じでしたか。

上井 そのことは知っていました。数年前から「町民吹奏楽団があったらいいよね。」と話しをしていました。

● にいかっぷピーマン楽団は、何人で始まったのですか。

上井 町の文化協会に入った時は、5〜6人でした。

● 最初は少人数でのスタートだったのですか。

上井 今は33名が在籍しています。にいかっぷピーマン楽団を創設してから高校生も参加してくれましたし、楽団の存在を知って、新冠町にいた楽器演奏経験者も集まりました。私も、こんなに多くの楽器演奏経験者が町にいるとは知らず驚きました。

● にいかっぷピーマン楽団では、どれぐらいの頻度で練習が行われていますか。

上井 毎週土曜日の夜にレ・コード館で全体練習をしています。それぞれ用事もあるので、来られる方だけです。

● 練習は全体練習だけですか。

上井 任意でパート練習をすることはありますね。各パートの人達で連絡を取り合って、来られる方がレ・コード館に集まって練習をしている感じですね。

● にいかっぷピーマン楽団の雰囲気はどんな感じですか。

上井 にいかっぷピーマン楽団のメンバーは、演奏している時の顔と普段の顔が全く違います。全体演奏の時は真剣に演奏に取り組んでいます。同時に楽しもうという気持ちも強いので、演奏以外の場面では、雑談などで盛り上がっていますね。